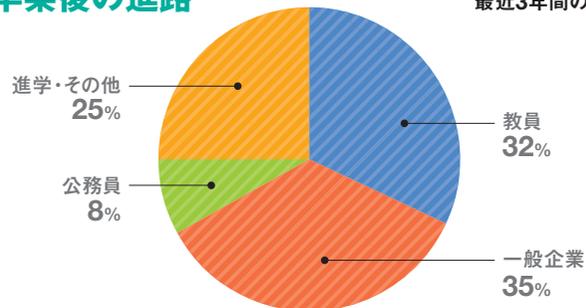


卒業後の進路

最近3年間の実績



(注)1.「教員」には、非常勤講師も含まれています。2.「進学」には、大学院進学および留学が含まれています。大学院に進学した者の多くは、専修免許状を取得し、教員になっています。また研究職(大学教授)についてもいます。

交通アクセス

JR山陽本線を利用する場合

- JR西条駅からバス(広島大学行き)に乗って「広大中央口」又は「広大北口」で下車(所要時間:約20分)
- JR八本松駅からバス(広島大学行き)に乗って「広大二神口」で下車(所要時間:約20分)

山陽新幹線を利用する場合

- 東広島駅バス(広島大学行き)に乗って「広大中央口」又は「広大北口」で下車(所要時間:約15分)

高速バスを利用する場合

- 広島バスセンターから高速バス(広島大学行き)に乗って「広大中央口」又は「広大北口」で下車(所用時間:約60分)



広島大学 教育学部 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ系コース

Hiroshima University School of Education
Cluster 4: Life-long Activities Education
Health and Sports Sciences Education



↑実験風景

↑授業風景



↑野外活動演習(ウィンタースポーツ)

↑野外活動演習(登山・キャンプ)

私たちは、
キラリと光る
知性と実践力をそなえた
保健体育のエキスパート
の養成をめざします。

教職員紹介

講座のスタッフ紹介

教授	出口 達也	柔道の技術指導および競技力向上に関する運動学的研究
教授	上田 毅	児童における動作と動作認識に関する研究
教授	沖原 謙	体育・スポーツにおける集団を対象としたマネジメントの方法論的研究
教授	齊藤 一彦	体育科教育システムの国際比較研究
准教授	黒坂 志穂	ダンス系教材の指導法及び体力づくりに関する研究
准教授	小木曾 航平	スポーツ、遊び、身体の社会・人類学的研究
准教授	柳岡 拓磨	競技パフォーマンス向上のためのコンディショニングに関する研究
助教	尾崎 雄祐	陸上競技のパフォーマンス構造に着目したコーチング学的研究
事務補佐	小山 一美	B219で教職員や学生のサポート

HIROSHIMA UNIVERSITY

入試情報・お問い合わせ

教育学部 学生支援室 TEL.082-424-6715

✉ kyoiku-gaku-sien@hiroshima.ac.jp

- 教育学部 〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 TEL.082-424-6715
- 入学センター 〒739-8524 東広島市鏡山1-3-2 TEL.082-424-6172
- 健康スポーツ系コースホームページ
<https://kensupo.hiroshima-u.ac.jp/>



- 教育学部ホームページ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/ed/>
- 広島大学ホームページ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>



健康スポーツ系コースは、
キラリと光る知性と実践力を備えた
体育のエキスパートの養成をめざしています。
そのために、健康学、体育・スポーツ学、運動学、体育科教育学等の
各専門分野において、
生涯にわたる心身の健康の維持・増進やスポーツ活動についての
科学的な認識を深めます。
さらに、各種スポーツ種目の実践を通して
理論に基づいた指導力と実践力を身につけます。

カリキュラム

科目区分等		要修得単位	
教養教育	平和科目	2	
	大学教育基礎科目	2	
	大学教育入門	2	
	教養ゼミ	2	
	共通科目	領域科目	10
		人文社会科学系科目群	10
		自然科学系科目群	10
		外国語科目	4
		英語	4
	初修外国語	4	
情報・データサイエンス科目	4		
健康スポーツ科目	2		
基盤科目	0		
自由選択科目	22		
専門教育	専門基礎科目	0	
	専門科目	29	
	専門選択科目	31	
	自由選択科目	6	
	卒業研究	6	
	合計	128	

*「自由選択科目」欄の副専攻プログラム及び特定プログラムの修得単位数は、31単位まで認める。

専門科目

学年	科目
1年	健康・スポーツ総論、公衆衛生学／陸上競技、武道B(剣道)、球技A(バレーボール)、球技B(サッカー・ソフトボール)、球技C(バスケットボール)、野外活動演習(登山・キャンプ)、トレーニング実習I／中・高等学校教育実習入門
2年	生涯活動教育論、救急看護法、バイオメカニクス、体育科教育概論、体育科カリキュラムデザイン論、学校保健、スポーツ社会学、身体表現論、ダンス指導演習、球技指導演習C(バスケットボール)、陸上競技指導演習、トレーニング実習II／ダンス、水泳、武道A(柔道)、球技D(テニス)、野外活動演習(ウィンタースポーツ)／中・高等学校教育実習観察
3年	スポーツ生理学、スポーツ生理学演習、スポーツ医学(スポーツ栄養学を含む)、スポーツ社会学演習、スポーツ経営学、スポーツ経営学演習、スポーツ心理学、体育科教育概論演習、体育科授業プランニング論演習、保健体育科教育方法・評価論、保健体育科フィールドワーク演習、身体表現論演習、運動技術論、運動技術論演習、コーチング論、コーチング論演習、器械運動指導演習、水泳指導演習、球技指導演習A(バレーボール)、武道指導演習A(柔道)／教育実習指導B、中・高等学校教育実習I
4年	トレーニングと評価／中・高等学校教育実習III、教職実践演習(中・高)／卒業論文

太字は実技を中心とした授業科目。



取得可能な資格

①教員免許状

- 中学校及び高等学校教諭一種免許状(保健体育)
- 中学校及び高等学校教諭一種免許状(他教科)
- 小学校教諭一種免許状(6名のみ)

②(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者

本コースの指定授業の単位を取得し、日本スポーツ協会の試験(4年生の2月に実施)に合格することで取得できる資格

- ジュニアスポーツ指導員●スポーツプログラマー●アシスタントマネージャー

本コースの指定授業の単位を取得し、日本スポーツ協会の講習を免除できるもの

- 共通科目I・Ⅲ(国民体育大会監督・コーチの必須資格である公認コーチ等の資格を取得するときに必要な基礎資格)

③(公財)健康・体力づくり事業財団認定資格

本コースの指定授業の単位を取得し、財団の試験(4年生の2月に実施)に合格することで取得できる資格

- 健康運動実践指導者

コース学生の活躍

健康スポーツ系コース所属学生のクラブ活動の様子(一部)(2022~2023年度)

クラブ名	主な活動歴
陸上競技部	●第77回中国四国学生対校陸上競技選手権大会(男子／110mH:優勝、走幅跳:2位、4×100mR:2位、4×400mR:2位)、(女子／走幅跳:2位、七種競技:2位)●2023日本学生陸上競技個人選手権大会(男子／走幅跳:2位)●第66回中国四国学生駅伝競走大会(男子／3位)
バレーボール部	●男子／第75回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会出場●第97回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会1部:3位●第67回中国四国学生バレーボール選手権大会:3位●女子／第97回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会2部:2位
バスケットボール部	●男子／中国大学バスケットボール選手権春季優勝大会:2位●男子／全国大学バスケットボール選手権大会中国地区予選:2位●女子／第1回全日本大学バスケットボール新人戦中国地区予選会:優勝●女子／第49回中国大学バスケットボール選手権春季優勝大会:準優勝
柔道部	●2022年度中国四国学生柔道優勝大会(男子:3位、女子3人制:優勝)●2023年度中国四国学生柔道優勝大会(男子:3位、女子3人制:優勝)
剣道部	●第69回中四国学生剣道選手権大会個人戦:優勝●第70回全日本学生剣道選手権大会出場●第69回全日本学生剣道東西対抗試合出場●第55回中四国女子学生剣道選手権大会個人戦:第3位●全日本女子学生剣道選手権大会出場
サッカー部	●男子／2022年度中国大学サッカーリーグ:第2位●男子／2022年度全日本大学サッカー選手権出場●女子／2022年度中国女子サッカーリーグ:6位
水泳部	●第53回中国四国学生選手権水泳競技大会:(男子／800mFR:2位、総合:2位)、(女子／総合:4位)●第58回中国四国学生選手権大会(男子／50m自由形:1位、4×100mFR:3位、4×100mMR:1位、100mバタフライ:1位)、(女子／200m自由形:2位、4×100mMR:2位、400m自由形:2位、女子4×100mFR:3位)
野球部	●中国五大学学生競技大会:優勝●広島六大学新人戦:準優勝●広島六大学秋季リーグ戦:4位
ハンドボール部	●第61回男子・第49回女子中四国学生ハンドボール秋季リーグ戦(男子2部:優勝、女子1部:5位)●第62回男子・第50回女子中四国学生ハンドボール春季リーグ戦(男子1部:5位、女子1部:4位)